

ハトマーク フェアプレーカップ

第33回 東京都4年生サッカー大会 要項

< 大会趣旨 >

- ・少年サッカーの発展と育成を目指し、特に小学校中学年期にサッカーをする喜びと楽しさを身につけさせ、少年サッカーのレベル向上に努めるとともに東京都全域の交流を図る。
- ・発達段階を考慮し、試合に参加させることでサッカーの楽しさをより多くの子に体験させサッカーへの関心や意欲を育てる。
- ・8人制の試合をすることにより、一人ひとりの選手がボールに触れる機会をより多くし、みんなで助け合い励まし合って集団で運動する喜びや態度を育てるとともに、ポジションにこだわらず個々の技術を身につけていく場とする。
- ・フェアプレーで試合に臨み、同時に勝ち負けの結果をよりよく生かしていく力（技術、能力、考え方や態度等）を育てる。
- ・選手育成を第一と考え、多くの選手に試合経験を与えることとする。

1. 主催 公益財団法人 東京都サッカー協会
2. 主管 東京都少年サッカー連盟
3. 協賛 公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会
4. 後援 東京都不動産協同組合
5. 期 日 ブロック大会 2014年 4月1日 ～ 6月1日
中央大会 2014年 6月21日（土）・6月22日（日）
6. 会 場 中央大会 朝日サッカー場・府中市少年サッカー場
7. 参加資格
 - (1) (公財) 東京都サッカー協会第4種に登録した団体より小学校4年生以下で編成したチーム。
 - (2) 上記チームに所属する選手であり、本協会の登録選手証を有するもの及び選手証が発行されていない時期に公式戦に参加する際は Web 登録済みの写しを代用する。
 - (3) スポーツ傷害保険に加入していること。
8. 競技規則
 - (1) 試合は2014年度「サッカー競技規則」に準ずる。
 - (2) 8人制とする。試合方法・形式は各ブロックに一任するが、できるだけリーグ戦が望ましい。
 - (3) 競技時間は、各ブロックに一任する。
 - (4) 試合ごとに、登録選手が随時、自由に交代ができる。
 - (5) コートの広さは、各ブロックに一任する。
 - (6) ゴールは少年ゴールを使用する。
 - (7) 本大会の試合中、退場処分を受けたものは、次の試合1試合に出場できない。
 - (8) 試合球は4号ボールとする。
 - (9) 8人制の審判は、主審1人(コート内)+補助審(コート外)が望ましいが、ブロックに一任する。
9. 競技のフィールド
コート の 広 さ 30～40m×50～60mを標準とする。
ペナルティーエリアの縦 12m ペナルティーマーク 8m
ペナルティーアークの半径 7m ゴールエリアの縦 4m
センターサークルの半径 7m
10. 大会参加費 5,000円
11. その他
登録選手全員が、ベンチ入りできる。また全員が出場できるようチームで配慮する。

ハトマーク フェアプレーカップ 中央大会実施要項

1. 日 程 2014年 6月21日(土)・6月22日(日)
2. 会 場 朝日サッカー場・府中市少年サッカー場
3. 協 力 府中YSS
4. 参加資格 ブロック大会推薦の**3～4チーム(4チーム: 7, 8, 9ブロック)**
5. 試合方法 4ブロックでAからDまでの4グループに別れ、グループ内での試合となる。
1日目: 予選3チームリーグ (2試合・20分ハーフ)
2日目: 順位トーナメント (2試合・20分ハーフ)
6. 競技規則 (1) 試合は2014年度「サッカー競技規則」に準ずる。
(2) 8人制による競技とする。登録選手8人以上でチームを構成する。
試合途中、けがなどの理由で7人以下となった場合、その試合は続行するが次の試合は、参考試合とする。
(3) 本大会の試合中、退場処分を受けたものは、次の試合1試合に出場できない。(同一大会)、但し退場のハーフは7人で戦い、次のハーフは退場者を除く8人で行える。
(4) 審判は1人制を採用する。
(5) キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。
(6) 試合ごとに、登録選手全員が随時、自由に交代ができる。そのために交代ゾーンを設ける。ただし、ゴールキーパーの交代はボールアウトオブプレー中に、主審に通知する。
(7) リーグ戦の順位 ①勝点 ②得失点差 ③総得点 ④直接対決 ⑤抽選
(勝点 勝ち: 3点 分け: 1点 負け: 0点)
(8) トーナメント戦は同点の場合5人ずつのPK方式により決定する。
(9) コートの広さは、60m×40mを基本とする。
(10) ユニフォーム(正副) 2着を試合開始40分前に審判控え室前で、試合開始30分前にメンバー表と選手証をコート本部にそれぞれ提出。
(11) ユニフォームについては、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」及び「中央大会参加・お願い」(P. 71)による。ただし、GKが必ずFPになる場合は、最初からGKのシューズ及びストッキングはFPと同じでもよい。
7. 表 彰 各グループ別に表彰
・チーム表彰 フェアプレー賞(もっともフェアなチーム)・優勝
・個人表彰 優秀選手 10人
※ 選手宣誓 (1) ブロック
8. その他 ・各ブロックの予選より8人制で実施する。
それ以外の方法でチーム選考があった場合は、中央大会出場は認めない。
・登録選手全員が、ベンチ入りできる。全員が出場できるようチームで配慮する。
・少女ブロック推薦3チームは、選抜チームで参加する。ただし、ブロック大会に参加した選手は(同一大会)選抜チームに参加できない。
・ハンドブック記載の中央大会参加に関する要件を厳守する。
大会当日来場する指導者、保護者、選手、関係者に周知徹底する。
・選手に事故が起きた時、応急の対応はするがその後の処理はチームの責任において行う。応援に参加する保護者などについては、会場での事故等に対して、選手と同様、応急の対応をするが、その後の処置などは本人の責任のもとで行う。チームの責任者はこのことを徹底させ、了承の上で会場での応援を許可する。